

令和8年度阿倍野区政会議 福祉・健康づくり部会（令和8年8月3日開催）

ご意見をいただきたい事項

【3-1 みんなで支えあう地域づくりと相談支援体制づくり】

R7、R8 の具体的取組等

- ・区内全 10 地域に地域福祉コーディネーターを配置し、高齢者など要援護者情報の把握や見守り体制の構築
 - ・地域の身近な相談役、関係機関とのつなぎ役である民生委員・児童委員との連携協力
 - ・認知症高齢者見守りネットワーク、あべのあんしんステーションなどでの協力事業者募集
 - ・行事や広報紙特集記事、ホームページなどを活用した福祉活動の周知
 - ・区社会福祉協議会と連携し、認知症サポーター養成講座や講演会を開催
 - ・複合的な課題を抱える世帯への分野を横断した支援、総合支援調整「※つながる場」を開催
 - ・地域福祉推進会議や地域福祉ミーティングでの情報交換、地域福祉行事を開催
- ※つながる場：各分野の相談支援機関や区役所職員、地域関係者等が一堂に会し、専門家の助言を受けながら支援方針などを話し合う場

課題等

みんなで支え合う地域づくりを進めていくには

- ①地域で支え合う力が重要だが、少子高齢化の進展や世帯構造の変化により、地域のつながりが希薄化している。
- ②要援護者や複合的な課題を抱える世帯の増加が見込まれる中、身近な地域での支援体制の強化が必要



令和9年度に向けていただきたいご意見

- ①新たな担い手を確保するために有効な広報手段や、行事などでの周知方法について
- ②地域福祉活動の具体的な活動内容を広く周知し、活動への参加につながる有効な広報の方法について
- ③区内事業所に勤務する方を地域福祉活動に参加いただくための有効な働きかけ方について

【3-2 地域ぐるみで、誰もが元気に暮らせる健康づくり】

R7、R8 の具体的取組等

- ・ 区民との協働による健康づくりイベント（健康展、ウォーキング大会、食育祭）の開催
- ・ 各種健康講座（健康づくりひろげる講座、健康講座保健栄養コース等）の開催
- ・ 広報紙・区HPへの掲載や各種健康講座での周知啓発
- ・ 各地域での健康講座、離乳食講習会、乳幼児栄養相談、子育て支援施設等での講話・調理実習開催

課題等

地域ぐるみで誰もが元気に暮らせる健康づくりを進めていくためには

- ①一人ひとりの健康意識を高め、主体的に健康づくりに取り組めるよう支援することが必要
- ②区民との協働による健康づくりイベントへの新規参加者を増やす取組が必要
- ③区民の健康づくり活動を主体的に担う人材の確保と知識や意識の向上を図ることが必要



令和9年度に向けていただきたいご意見

- ①区民一人ひとりの健康意識を高め、主体的に健康づくりに取り組んでいただくためには、どのような取組を進めていけばよいか
- ②健康づくり活動を主体的に担う新たな人材を確保するためにはどのような取組が有効か